

平成 30 年 第 2 回 定例会

○一般質問

質問年月日	質問者	件 名	要 旨
平成 30 年 6 月 19 日 (6/1 受付)	荻 原 文 明 (一括質問)	1. 子どもの権利条例等について 2. 歴史文化基本構想等について 3. 障がい者施策等について 4. 保育所の待機児童等について 5. 小中学校の少人数学級等について 6. 天理市 6 次産業立地等について 7. 保険者医療データによる保健医療施策の推進等について	1. 子どもの権利条例制定等について。 また「施策を講ずるために条例の制定が必要だと判断した場合は、制定について検討いたします」とはどういう意味か。 2. 「地域に存在する文化財を、指定・未指定にかかわらず幅広く捉えて、的確に把握し、文化財をその周辺環境まで含めて、総合的に保存・活用するための構想」と定義されている歴史文化基本構想作成等について。 3. 介護保険優先原則と「65 歳の壁」等について。 4. 待機児童解消と保育所の新增設等について。 5. 30 人学級等の実施等について。 6. 天理市 6 次産業立地計画の進捗状況等について。 7. データヘルス計画の成果と方針等について。
平成 30 年 6 月 19 日 (6/5 受付)	仲 西 敏 (一問一答)	1. 防災対策 2. 公共交通	1－1. 昨年の台風 21・22 号による水害被害の検証と課題 1－2. BCP（事業継続計画）の活用 1－3. 自主防災組織と地域防災力の強化 1－4. 避難所について 1－5. 防災拠点について 1－6. 今後に向けて 2－1. 現状と課題 2－2. 公共交通の先進地活性化事例 2－3. 法定計画の網形成計画を策定 2－4. 総合的な交通体系を目指して …地域のモビリティ（移動の利便性）確保

平成 30 年 6 月 19 日 (6/11 受付)	寺 井 正 則 (一問一答)	1. 改正バリアフリー法について 2. 豪雨対策について 3. 中小企業の設備投資を促す制度について	1－1. 本市におけるバリアフリーの現状と、「マスタープラン（基本計画）」の策定についての所見は。 2－1. 豪雨による土砂や流木の被害想定についての認識と、対策は。 2－2. 雨水の利用促進について、計画の策定や、施設設置の目標、普及啓発などについての所見は。 2－3. 本市における、浸水対策の現状は。 3－1. 生産性向上特別措置法の支援を受けるためにクリアすべき条件があるが状況は。 3－2. 固定資産をゼロにした場合の、想定する企業数や固定資産税の額など、その影響は。 3－3. 各種補助金を取得するために、対象となる中小企業者に対し、どのように情報提供していくのか。 3－4. 積極的に制度の活用推進を図るべきと考えるが、所見は。
平成 30 年 6 月 19 日 (6/11 受付)	鳥 山 淳 一 (一問一答)	1. 市の更なる発展に向けて	1. 子ども達の教育活動推進について ・地域パートナーシップの総括と地域学習の推進について（まなび推進課の役割） ・中 1 ギャップ問題対応について（不登校対応） ・英語教育の推進について 2. 農産業の振興に向けて ・農地バンクと農業推進施策について 3. 高齢者認知症対策について

平成 30 年 6 月 20 日 (6/11 受付)	今 西 康 世 (一括質問)	1. これからの公民館について ①生涯教育と地域社会教育 ②新しい時代への挑戦 2. 高齢になっても安心して住めるまちづくりについて ①居住支援 ②地域高齢者見守り巡回バス	1－1. 学びを支える社会教育関係職員の専門性 1－2. 地域住民が公民館での学びを通して自分づくりやまちづくりをデザインする方法、また地域の住民間の絆を築いていく施設となるためには。 2－1. 低所得高齢者等住まいの確保 2－2. 空白路線の運航を。
平成 30 年 6 月 20 日 (6/11 受付)	市 本 貴 志 (一問一答)	1. 市政の運営と取り組みについて	1. 税金について、現状認識と今後の課題 2. 市の将来展望